

PRESS RELEASE

【内容についてのお問い合わせ】

独立行政法人 国際協力機構 中国国際センター（JICA中国）
〒739-0046 広島県東広島市鏡山 3-3-1 ひろしま国際プラザ内
TEL:082-421-6310 FAX:082-420-8082
担当:平田

平成25年度 モザンビーク国別研修「道路維持管理」コース

JICAがモザンビーク国で実施中の技術協力プロジェクト「道路維持管理能力向上プロジェクト」の一環として、「モザンビーク道路公社」(ANE)の職員5名が広島で研修を行っています。

近年、このようなJICA事業が日本の企業の海外進出の糸口になることも多く、JICA事業が海外とのビジネスマッチングチャンスとして注目を集めています。ぜひ、取材をご検討ください。

■研修実施背景および概要

途上国では、道路・鉄道・港湾・空港などの運輸交通インフラ整備が遅れているために、経済発展が進まず、貧困の一因となっています。長年にわたって内戦の続いたモザンビークも、道路整備の遅延に悩む国のひとつ。道路舗装率は約20%に過ぎず、道路整備が喫緊の課題となっています。

このような状況の中、「モザンビーク道路公社」(ANE)職員の能力向上を目的として、JICAは「道路維持管理能力向上プロジェクト」(2011年8月～2014年7月)を実施し、「NEXCOエンジニアリング中国」の職員を専門家としてモザンビークへ派遣。ANE職員を対象に、道路維持管理業務の指導をしています。

そのプロジェクトの一環として、ANE職員5名が9月29日～10月25日の日程で来日。西日本を中心に主な道路維持管理実施機関を行脚し、道路点検手法、維持管理計画作成手法、舗装道路維持管理手法などを習得しています。

■日時：2013年10月23日(水)午前9:00～12:00

■場所：西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社（広島市西区西観音町2-1）

■講師：西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社
土木事業本部 情報システム室 室長代理 保見好一 他

■内容：西日本高速道路エンジニアリング中国(株)が開発した
路面状況を誰もが簡単・確実・安価に把握できる「道路管理画像システム」

《途上国における当システムの利用価値》

道路点検手法の時短・効率化

- (1) 大がかりなシステムを必要としない汎用性 & 操作性
- (2) 一般的な車輛にも装着できる汎用性 & 操作性
- (3) 国外の専門家に頼らずとも自国の職員で完遂できる
- (4) 連続静止画管理ならではの低容量性 & 低コスト性
- (5) 標識や目標物のない道路でも損傷場所を特定できる位置情報機能 など

以上